

# 一般質問(要旨) 「市政のここを問う」



▲福生市議会HP  
(通告一覧へリンクします)

今定例会では、17名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。要旨は1～2問とし掲載しました。

会議録は11月中旬頃に市役所情報コーナー及び図書館に配置します。

また、福生市ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。

なお、一般質問通告一覧は、福生市議会ホームページに掲載しています。

※録画映像を議員名左横のQRコードよりご覧いただけます。

## 小中一貫校について



正和会  
杉山 行男 議員



**質問** 既に小中一貫教育の取り組みが行われ、全校がコミュニティ・スクールとなり、地域と学校をつなぐ仕組みも整っているが、本市には小中一貫校はない。今後、子どもたちを育てていく環境の整備がさらに進み、本市の教育を一層充実させるためにも、小中一貫校が必要と考

るが、所見を伺う。  
**教育長** 既に小中一貫教育を実践している自治体からは、学習面や生活指導面での成果や教員の資質・能力の向上が報告され、市教育委員会としては、高い教育効果が得られると考える。本市はこれまで各主任会、委員会の中で中学校区別に小・中学

校の教員が協議するなど、小中一貫教育に資する取り組みを意図的、計画的に設定してきた。今後、これまでの取り組みを生かしながら、小中一貫教育の有効性に鑑み、本市における小中一貫校の導入の在り方を、各校長の意見も踏まえ検討したい。



## 税金の現時点での状況について



正和会  
山崎 貴裕 議員



**質問** コロナ禍が収束しない中、本市の税金にも影響が生じていると思われるが、現状について伺う。

**市長** 令和3年度7月時点の調定状況は、個人市民税では3億1301万円、固定資産税では6538万円、都市計画税では1281万円と当初予算額を上回る状況となっている。市税等の

収納状況は、予算積算時の見込みより若干上向きの数値で推移している。  
**新型コロナウイルス感染症対策事業による他事業への影響について**

**質問** 新型コロナウイルス感染症対策事業が国や都の補助金で行われているが、その他の事業へ収入確保等の財政的影響があるのかを伺う。

**市長** 現時点では国や都の補助金等が大きく減額するという情報はないが、今後、国や都の財政悪化に伴い既存事業への補助金等の削減や廃止などにつながるものが危惧される。過去には予算不足や制度改正で大幅減額された実績もあるため、引き続き情報収集に努め適切に対処したい。



▲市民税、固定資産税等の納税通知書

## コロナ禍における指定管理者の取組について



正和会  
武藤 政義 議員



**質問** コロナ禍で制約がある中、指定管理者は施設運営や維持管理にどのように取り組んでいるのか。

**市長** 事業の規模縮小や中止などの感染症対策を講じながら創意工夫を持って対応に努め、施設のサービスや維持管理の水準が保たれている。  
**通学時における児童・生徒の安全対策について**

**質問** 児童・生徒が通学時に不審者に遭遇した場合に備え、どのように指導しているのか。あわせて教育委員会の不審者対策についても伺う。  
**教育長** 東京都教育委員会の安全教育プログラムに基づき生活安全教育を実施、毎年セーフティー教室を

開催、不審者対策では防犯カメラ設置や青色防犯パトロールを実施。  
**質問** 青色防犯パトロール開始の経緯、車両台数、運用方法を伺う。  
**教育部長** 昨年11月の不審者情報を機に職員によるパトロールを強化。現在は車両数25台で、青色防犯パトロール実施基準を定め運用している。



▲青色防犯パトロールを実施するための青色回転灯つき公用車

## サイクルシェアリングについて



公明党  
堀 雄一郎 議員



**質問** 本市は平成26年から電動アシスト自転車によるサイクルシェアリング事業を継続しているが、先駆的であるがゆえにシステムの老朽化が進んでいる。更新への所見を伺う。

**市長** 広域連携を念頭に更新を検討してきた。ICTを活用しスマートフォン、タブレットを利用した会

員登録や利用予約等ができる仕組みの導入、ステーションや自転車台数の大幅増等、利便性や市内回遊性の向上を図る。令和4年から提供できるよう調整している。

**福生市公共サイン整備方針について**

**質問** 公共案内板や標識等の多言語表記は困難なことからピクトグ

ラムが有用と考えるが、所見を伺う。  
**市長** 本市では、公共施設内のトイレやエレベーター等の表示にピクトグラムを活用している一方、屋外の案内看板等は日本語表示が主となっている。今後、公共サイン整備方針に基づき、積極的にピクトグラムの活用を考えたい。



▲サイクルシェアリングのステーションの様子

## 土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域等の対策について



公明党  
五十嵐 みさ 議員



**質問** 土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域等の具体的な安全確保の対策を伺う。

**市長** 平成27年度の道路ストック点検等で対策が望ましいとされた五日市街道からほたる公園までは、令和5年度までの予定でのり面対策工事を実施中。このほか、ハザードマ

ップの配布や当該区域の世帯への防災行政無線戸別受信機の貸与、台風や大雨で土砂災害が発生するおそれがある際は、市職員や消防団等による警戒活動を実施している。

**避難行動要支援者の支援について**

**質問** 災害対策基本法の改正で避難行動要支援者の個別避難計画作成

が市町村の努力義務となった。支援の現状と計画作成の所見を伺う。

**市長** 令和元年台風第19号で課題となった移送車両等は、昨年7月に福生市社会福祉協議会と協定を締結、人的協力と福祉車両等で速やかな避難を図る。個別避難計画は防災危機管理課と福祉保健部で調整中である。



▲災害時に避難支援で活用される福祉車両